

こがねい 市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会 小金井市ホームページアドレス
〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (042) 383-1130(直通) FAX (042) 387-1225 http://www.city.koganei.tokyo.jp/

第182号
第4回定例会

平成13年(2001年)
2月1日発行



武蔵小金井駅北口広場で開催された2001年カウントダウン

平成11年度 決算5件を認定

市役所第二庁舎賃貸借契約の 更新問題について市長報告

平成12年第4回小金井市議会定例会(井上忠男議長)は、11月30日閉会し、12月22日に閉会しました。
今定例会では、市長から、平成13年4月1日から、テレビ・冷蔵庫・エアコン、洗濯機の引取りを製造者に義務付ける特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の施行に伴い、これらの粗大ごみを市の収集品目から除外することを主な内容とした廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正や、排水設備工事に係る指定工事店制度の広域的運用などを内容とした下水道条例の一部改正など議案27件が提案され、すべてを原案のとおり可決しました。
開会初日の11月30日には、市役所第二庁舎の賃貸借契約の更新に係る文書通告について市長報告が行われましたが、賃貸借契約時の貸主との交渉内容や第二庁舎建設の際の市要請などについて質疑が交わされ、当時の記録などを精査する必要があることから保留としました。12月20日には、部局から11月30日の質疑に対する答弁がありました。武蔵小金井駅南口再開発予定地区内に併せて市庁舎を建設したいとする市の方針に対して、都市基盤整備公団から当該再開発事業の採算性についての回答がまだ来っていないことから、今回の市長報告は中間報告にとどめることとしました。
このほか、平成12年第3回定例会に提案され、継続審査とされていた平成11年度一般会計歳入歳出決算など決算5件を認定しました。
市民から提出された陳情については、保育室への安定的補助制度の充実を求める陳情書など、請願・陳情14件を採択1件を趣旨採択、1件を不採択とし、16件を継続審査としました。
議員からは、条例2件、意見書16件が提出され、12月及び3月に議員に支給する期末手当の支給率を引き下げることを内容とした、平成12年12月及び平成13年3月に小金井市議会議員に支給する期末手当に関する条例、並びに中央線高架化関係工事期間における踏切の安全確保を求める意見書など意見書16件を可決しましたが、条例1件は否決しました。

主な内容

- 2面 ★ 前半の本会議
- 2～4面 ★ 一般質問
★ 意見書
- 5面 ★ 委員会の動き
- 6面 ★ 後半の本会議
★ 討論
- 7～8面 ★ 審議結果一覧
- 8面 ★ 請願・陳情の処理結果
★ 閉会中の委員会日程
★ 編集後記

22日	本会議 (委員会付託審査 案件の採決、議 案審議、議員提 案の条例・意見 書・決議の採決)
20日	本会議(市長報告)
19日	中央線・駅周辺整 備調査特別委員会
18日	ごみ問題調査特別 委員会
15日	基本構想審査特別 委員会
14日	予算特別委員会
13日	総務委員会
12日	建設委員会
11日	厚生文教委員会
8日	本会議 (一般質問、委員 会付託案件の採 決、請願・陳情 の委員会付託)
5・6・7日	本会議(一般質問)
4日	本会議(議案審議 厚生文教委員会)
1日	本会議(議案審議)
(12月)	
30日	本会議 (市長報告、閉会 中継続審査案件 の採決、議案審 議)
(11月)	

この議会報は古紙配合率100%、白色度60%の再生紙を使用しています。 ※ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

本会議

11月30日
12月1・4・5
6・7・8日

11月30日には、市役所第二庁舎賃借契約の更新に係る文書借約について市長報告を行いました。賃借借契約時の詳細な経過等を調査する必要があるため、質疑途中で保留しました。

次に閉会中の委員会で審査終了した案件の委員長報告、討論・採決を行い、平成11年度一般会計歳入歳出決算など決算5件を認定、陳情1件を採択、1件を不採択しました。

その後、平成12年12月及び平成13年3月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例など期末手当条例3件が市長から提案され、また議員からは議員の期末手当の引下げを内容とする平成12年12月及び平成13年3月に市議会議員に支給する期末手当に関する条例が提案され、それぞれ説明・質疑の後原案可決しました。



委員 千鶴子
委員 千鶴子
教育委員 千鶴子
委員 千鶴子
委員 千鶴子

12月1・4日には、平成12年度一般会計補正予算(第5回)等議案22件の説明・質疑・委員会付託を行いました。
5・6・7・8日には、一般質問を行いました。
8日には、一般質問終了後、4日に開催された厚生文教委員会の委員長報告、採決を行い、陳情1件を採択しました。

一般質問 (5・6・7・8日)

今定例会では4日間おたり、21人の議員より一般質問が行われました。
(原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成)

(共産) 日本共産党
(公明) 小金井市議会公明党
(民主) 民主党・市民会議
(市民) 市民連合
(自民) 自由民主党
(新自) 自由民主党
(自新) 新市民議員クラブ
(市民) 市民の党
(自治) 市民自治がねい
(生活) 生活者ネット
(都行) 都市政策・行革会議

特快の武蔵小金井駅 停車と東小金井駅名 変更について

林 茂夫(新)
(7)JR中央線の特別快速電車の武蔵小金井駅停車問題は当市と市民にとって長年の懸念であった。中央線の連続立体交差化事業も平成18年度に事業完了の予定である。特快のルートが市野、三鷹、国分寺、立川と一つのルートに固定するのでなく、中野、吉祥寺、武蔵小金井、立川と、もう一つのルートを起せばよい。

連続立体交差化事業の完了を機に、特別快速の新ルートの実現を目指し、特快の武蔵小金井駅停車の実現を図れ。

(4)東小金井駅の駅名を21世紀にふさわしい名称、例えば都立公園駅などのような駅名に変更できないか、同駅北に都立小金井公園と南に都立野川公園、武蔵野公園という大きな観光資源がある。江戸東京博物館の野外展示場もある。小金井公園と野川公園の桜は有名であり、野川、武蔵野両公園には、はげと清流の復活しつつある野川の景観もある。中央線の立体交差化事業にあわせ、同駅名称を地域や市の活性化、イメージアップの

ため、21世紀を指向する「明るさ」といふふな運動に参加させていこうと、市長に声を聞き、抵抗がないならばという方向にもってほしい。

市長 (7)私自身はできればそうした運動に参加させていこうと、市長に声を聞き、抵抗がないならばという方向にもってほしい。

市民 (7)私自身はできればそうした運動に参加させていこうと、市長に声を聞き、抵抗がないならばという方向にもってほしい。

市民 (7)私自身はできればそうした運動に参加させていこうと、市長に声を聞き、抵抗がないならばという方向にもってほしい。

市民 (7)私自身はできればそうした運動に参加させていこうと、市長に声を聞き、抵抗がないならばという方向にもってほしい。

市民 (7)私自身はできればそうした運動に参加させていこうと、市長に声を聞き、抵抗がないならばという方向にもってほしい。

安心して子どもを 生み育てられる社会を 実現する

鈴木洋子(公明)
乳幼児医療費無料化の実現について伺います。子どもが安心して医療を受けることが重要です。特にアレルギー性疾患をもっている乳幼児が約3割といわれる状況を考えて、医療費の公費負担が第一位に報告されています。苦しく少子化の進む今日、多摩16市で1歳未満から3歳未満まで何らかの対応をしています。小金井市は大変に財政が厳しいことを十分承知で申し上げ

小川和彦(市連)
平成12年の流行語大賞に「IT革命」が選ばれました。ITが自治体を変えるのではなく、ITで自治体を変えるとの視点でこの課題への取組が急務と考えます。早急にプロジェクトを立ち上げないか、(1)ITこそ民間活力(能力)を導入し、効率的で利用しやすい行政にすべきでは

伊藤隆文(自)
住んで良かった街づくりは、宅地等をみると危機に強い便利で快適な街です。街づくりには行政の健全化の見通しが必要です。行政悪化の主因は人員費の増大だから適正化が肝要です。(7)職員数の削減と給与制度見直しの効果は、(1)退職者数と採用者数は、(2)ラストライブ指数は、(3)人件費率と経常収支比率の改善状況は、

伊藤隆文(自)
住んで良かった街づくりは、宅地等をみると危機に強い便利で快適な街です。街づくりには行政の健全化の見通しが必要です。行政悪化の主因は人員費の増大だから適正化が肝要です。(7)職員数の削減と給与制度見直しの効果は、(1)退職者数と採用者数は、(2)ラストライブ指数は、(3)人件費率と経常収支比率の改善状況は、

伊藤隆文(自)
住んで良かった街づくりは、宅地等をみると危機に強い便利で快適な街です。街づくりには行政の健全化の見通しが必要です。行政悪化の主因は人員費の増大だから適正化が肝要です。(7)職員数の削減と給与制度見直しの効果は、(1)退職者数と採用者数は、(2)ラストライブ指数は、(3)人件費率と経常収支比率の改善状況は、

学校給食学童保育などの 民間委託をやめよ

板倉真也(共産)
(7)市職員削減計画に反対して、学校給食、学童保育、児童館にどのような提案を求めているか。(1)民間委託業者の削減、(2)NPO導入に向けた検討委員会設置を年度内に予定しているが、メンバー構成および諮問内容は、(3)退職欠員の補充は、任用換、新規採用等での対応すべき、

長谷川博道(共産)
(7)「子どもの権利条約」第12条の「意見表明権」の立場から、高校生と同世代の意見を生かす必要がある。また、今後のような反響があったら、各校に普及する考えはないか。学校教育部長、高齢者は人から教育のよりわかりやすかった、子どもとパソコンを

和田茂雄(公明)
11月に第一小学校で高齢者を招いて小学生によるパソコン教室が開催されたが、大変好評だったと聞いています。そのような反響があったら、また、今後のような反響があったら、各校に普及する考えはないか。学校教育部長、高齢者は人から教育のよりわかりやすかった、子どもとパソコンを

和田茂雄(公明)
11月に第一小学校で高齢者を招いて小学生によるパソコン教室が開催されたが、大変好評だったと聞いています。そのような反響があったら、また、今後のような反響があったら、各校に普及する考えはないか。学校教育部長、高齢者は人から教育のよりわかりやすかった、子どもとパソコンを

和田茂雄(公明)
11月に第一小学校で高齢者を招いて小学生によるパソコン教室が開催されたが、大変好評だったと聞いています。そのような反響があったら、また、今後のような反響があったら、各校に普及する考えはないか。学校教育部長、高齢者は人から教育のよりわかりやすかった、子どもとパソコンを



意見書
今定例会では、議員から意見書16件が提出され、すべてを原案のとおり可決しました。(提出先大臣名は平成12年12月25日現在のもの)
東京女性財団を迅速に廃止することなく、東京都における男女平等参画を一層推進させることを求める意見書

大震災時の対応について



佐藤義明(自民)

① 広域避難場所の協定について、経過と今後の方針は、防災消防担当課長 昭和52年11月に当時の市長と宇都宮大学とで避難所の指定について一応文書を交わし避難所の指定を得ている。今後は一歩踏み込んだ形での協議が必要だと思ふ。宇都宮大、農工大等々と協議していききたい。

総務部長 早稲田実業高校が平成13年4月開校が予定されている。本市境に隣接するところなので、早稲田実業高校や国分寺市と接し、一時避難場所として指定することが可能かどうか、今後研究しながら話していきたい。

② 成人健診制度の各市との協定について、国分寺市民は小平市で健診ができるようだが本市においても市成の方がかかりつけの医者が健診を受けることができるように、なるべく協議を始めており、なるべく実現するような方向で努力をしてまいりたい。

福祉保健部長 医師会とも協議を始めており、なるべく実現するような方向で努力をしてまいりたい。

財政構造改革の正念場を迎え厳しさの中で展望を開け

篠原 照(市連)

25年間にわたる高人員費率に苦しみ、その抑制が最重要課題であったが、前市長最終任期に至り「同年齢一給を廃止し、職責に応じた職務給を導入」、「おおむね20%の人員削減」により財政上の悪構造を改善する基礎固めが、財政構造を変え、どんな市を創っていくのか、何のためにやろうとするのかを市民に分かりやすく説得するべきではないか。以前より教育費の内訳を分析すると近隣市と比較して生徒一人当たりの額は同等であるが、警備、給食、用務等の人員費が圧迫されて教材費、施設改善費、物件費等に回せぬ状況を臨職なり委託化により直接的に教育費に回すことを主張してきたが、一律に削減したのでは納得できない。改革の結果は内訳の改善として示すべきである。今後、山積する行政課題に对应し、厳しき中にも21世紀に希望の持てる行政改革を市民の理解を得るよう提案と説得の仕方を鋭意進めるべきと思うが、

市長 平成7年から大幅な職員削減に入り、厳しい再建に努めている。行革は福祉市民サービスの向上が目的であり、10年先、20年先の小平市を考えながら市政を進める。行政改革達成した後でも財政は近隣他市との比較でも劣らない財政構造になる。

高年齢者のパソコン講座の充実を



西岡真一郎(都行)

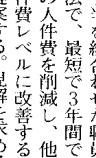
① 高齢者、主婦の方々のパソコン講座を充実すべき。(ア)公共施設に市民が利用できるパソコン配置を。(イ)定員拡大とフォロワー体制を含めた講座の充実を。

前原坂上交差点、坂下三又路の拡幅について

小尾武人(公明)

① 進捗状況と完成年次について、(ア)前原坂上交差点は、(イ)前原坂下交差点はどうか。(ウ)市整備部長 (ア)進捗状況は、(イ)進捗状況は、(ウ)市整備部長 (ア)進捗状況は、(イ)進捗状況は、(ウ)市整備部長

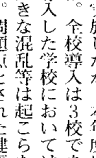
財政再建を



斎藤康夫(民主)

平成13年度の決算の数字が過去と比べて改善されているように見えるのは、地方交付税の増額によるものであり、財政改革が進んでいるわけではない。(ア)平成13年度から市役所の組織改正が行われるが、10人の職員定数削減はどの部門からどのように行うのか。(イ)退職金制度変更と早期退職手当を組合せ3年間で20%削減、(ウ)平成13年度から3月31日として、(エ)都庁予算削減の影響を足踏み状態、(オ)教育環境の改善について、(カ)学校評議員制度の検討、その後の進捗状況を問う中で、(キ)子どもたちが学び育ち合う場所に、(ク)教師たちが、専門家の力を活用し、(ケ)市民が学校教育に参加し、(コ)親子が育ち合う場所にする。

義務教育と人権について



若竹綾子(新交)

東京都女性団体はH.P.上で「ジェンダーチェック」を公開している。「行事で男女別にならざるを得なかった」、「持ち物などが男女で色や形が分けられることが多かった」、「学校生活のさまざまな場面で男子が先で当たり前と何となく思っていた」など8つの設問があり、イエスが6つで「ジェンダーフリーな学校生活ではない」の結果が出る。(ア)男女混合名簿導入(前年比2倍の56%)成果と、導入に際してはかつて「問題がある」との回答も多かったが、実際はどうだったか。(イ)男女混合名簿の未実施校に、今後どう対応するか。

外部監査制度の活用を

野見山修吉(市民)

① (ア)監査委員会と外部監査制度の役割分担と、監査制度の強化が求められている。外部監査導入に向けた検討は、(イ)税金着服問題でチェックシステムやIT化の中で情報処理システムなどを新たな研究課題にせよ。(ウ)監査で指摘されたことに対する市の改善の結果の公表を広く行わないか。(エ)田中市のように監査のテーマを市民に募集しないか。

特別養護老人ホームへの東京都の運営支援強化を求める意見書

東京都が特別養護老人ホームへの補助削減計画を中止し、運営支援を強化することを強く求める。(退席)新市民派議員クラブ、都市政策・行革会議

東京信用保証協会にかかわる出資法違反事件の真相解明と再発防止を求める意見書

真相解明と再発防止対策、都民の信頼回復を求める。

保育事業の水準維持と補助制度の充実に関する意見書

以下の事項を求めるものである。

1 保育所職員配置基準の維持

2 3歳以上児の在籍中の保育室への3歳以上児補助全廃を行わないこと。

以上、4件の提出先(東京都知事)

音楽療法士の国家資格制度の創設等を求める意見書

次の施策の早急なる確立を求める。

1 国家資格制度の創設と療法士の養成 (他3項目)

提出先(内閣総理・厚生大臣)

日本自転車振興会に対する交付金制度の見直しを求める意見書

次の事項を強く要請する。

1 日本自転車振興会への1・2号交付金の改正

2 競輪収益の確保ができない施行者への救済措置

提出先(内閣総理・大蔵・通商産業・自治大臣、衆議院・参議院議長)

家電リサイクル法の実施に伴う製造者責任に関する意見書

以下の点での見直しを求める。

1 あらゆる段階で製造者責任の明確化。(他)項目

提出先(内閣総理・通商産業大臣、経済企画庁長官)

難病患者等居宅生活支援事業に関する意見書

事業の円滑な実施への対策を講じるよう求める。

提出先(内閣総理・大蔵・厚生大臣)

中央線高架化関係工事期間における踏切の安全確保を求める意見書

工事期間中の歩行者、自転車通行者の安全確保のため踏切の歩道部分の一定の拡幅を要請する。

提出先(内閣総理・運輸大臣、東京都知事)

特定非営利活動法人(NPO法人)の税制支援を求める意見書

次の対策を早急に講じることを強く求める。

委員会の動き

議案 請願 陳情の審議結果
は7員、8員継続した案件は
8員を参照してください。

厚文委 (11日)

厚文文教委員会(和田茂雄委員長)は、議案5件、請願1件、陳情6件を審査し、議案すべてを可決、請願、陳情6件を採択、陳情1件を継続審査とした。

答 公営ではないが、今回4名の一般市民に委員をお願いする。広範囲から選出できるように検討したい。

保育室運営費補助に関する陳情2件を採択

保育室への安定的補助制度の充実を求める陳情書

建設委 (12日)

建設委員会(中根三枝委員長)は、議案9件、陳情3件を審査し、議案すべてを可決、陳情2件を採択、1件を継続審査した。

答 平成13年度から部の補助制度が本則に戻り、補助金が削減された。

答 トミンハイム西側道路の中央線の踏切から農工大通りまでの間は横断歩道がないため、市は従前から横断歩道の設置を警察に要請してきてきた。

中央線高架化関係工事期間における踏切の安全確保を求める陳情書を採択

中央線高架化関係工事期間における踏切の安全確保を求める陳情書

答 トミンハイム西側道路の中央線の踏切から農工大通りまでの間は横断歩道がないため、市は従前から横断歩道の設置を警察に要請してきてきた。

総務委 (13日)

総務委員会(小尾武人委員長)は、議案3件、請願3件、陳情4件を審査し、議案3件を可決、請願3件と陳情1件を採択、残る3件を継続審査とした。

答 運動展開が必要ではないか。9時から14時までの間は、時間帯が1〜2本増は可能と考えている。

答 トミンハイム西側道路の中央線の踏切から農工大通りまでの間は横断歩道がないため、市は従前から横断歩道の設置を警察に要請してきてきた。

特別快速を武蔵小金井駅にも停車することを求める請願を採択

JR中央本線高架化事業の完成を期して特別快速が武蔵小金井駅にも停車するよう運動を起すことに関する請願書

答 市が直接行っていた市内9カ所の管理運営業務を平成11年度から施設サービス公社へ委託した。

予算委 (14日)

予算特別委員会(和田茂雄委員長)は、平成12年度一般会計補正予算(第5回)及び2件の特別会計補正予算の計3件を審査し、いずれも原案のとおり可決した。

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

決算委

決算特別委員会(林茂夫委員長)は、平成11年度一般会計及び国民健康保険特別会計など5件の歳入歳出決算について審査し、すべてを承認した。

答 市が直接行っていた市内9カ所の管理運営業務を平成11年度から施設サービス公社へ委託した。

予算委 (14日)

予算特別委員会(和田茂雄委員長)は、平成12年度一般会計補正予算(第5回)及び2件の特別会計補正予算の計3件を審査し、いずれも原案のとおり可決した。

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

基本構想審査特委 (15日)

基本構想審査特別委員会(武井正明委員長)は、議案1件を審査し、継続審査としました。

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

ごみ特委 (18日)

ごみ問題調査特別委員会(板倉貞也委員長)は、調査1件、議案2件を審査し、調査1件を継続調査とし、議案2件を原案可決した。

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

中央線・駅特委 (19日)

中央線・駅周辺整備調査特別委員会(武井正明委員長)は、調査1件を審査し、継続調査としました。

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

JR連続立体交差事業・武蔵小金井駅南口再開発事業の調査

JR連続立体交差事業・武蔵小金井駅南口再開発事業の調査

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

予算委 (14日)

予算特別委員会(和田茂雄委員長)は、平成12年度一般会計補正予算(第5回)及び2件の特別会計補正予算の計3件を審査し、いずれも原案のとおり可決した。

答 昭和三十九年に制定された昭和三十九年(基本構想の)現行の第6章(基本構想の実現のために)を章ごと、特に、第5章(実施策の大綱)については、4つの節の節ごと、活発に質疑を行った。

本会議 (20,22日)

▼20日には、11月30日に引き続き、市役所第二庁舎賃貸借契約の更新に係る文書通告についての市長報告を行いました。

▼22日には、委員会付託審査案件のうち、審査終了した議案23件、請願・陳情12件とごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査について、各委員から委員公報書の概要と結果について報告され、続いて市長から追加送付されたひとり親家庭の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の説明・質疑を行いました。

次に、任期満了に伴う選挙管理委員会名及び同補委員4名を選挙した後議員から提案された、難病患者等居宅生活支援事業に関する意見書など、意見書16件を可決、条例1件を否決しました。

平成11年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について

反対討論 (要旨)

日本共産党 長谷川議員

①予算を組んだのは大久保前市長、執行したのは稲葉市長、区画整理事業などで補正予算を組み稲葉カララを出した、まさに大型開発優先の執行となつていて、②そのほか、寄せて教育費などの削減、土地購入費に18億円をつぎ込みながら、教育費は2億2千万円も削る、まさに、福祉・教育・暮らし切り捨ての市政となつていて、③今月末までに相手方に回答するに当たって自前の庁舎建設計画を怠り、事実上、りす庁舎を借らつておられる。④介護保険利用手引書配布説明等委託をめぐり、個人情報保護条例に違反するなど不適切な対応であった。

賛成討論 (要旨)

民主党・市民会議 斎藤議員

平成11年度決算は、前市長が執行した決算である。今回の決算結果は歳入決算額が35億3千万円、経常収支比率100・5%、平成10年度と比較して改善しているように見えるが、地方交付税と地方特例交付金合わせれば17億円が交付されたことにより、16億5千万円増え、分母が大きくなつた分だけそれぞれの比率が下がっているだけである。人件費、投資経費、物件比、どれをとっても財政が改善しているとは認められない。よつて本議案に反対する。

賛成討論 (要旨)

自由民主党 中根議員

平成11年度決算は個性あるまちづくりと市民生活の発展を目指し、小金井市の将来像の実現に向けて多くの施策が見られます。市庁舎関係では中央線の仮線工事と事業の進捗が見られ、都市計画マスタープランは市民参加によって策定が開始されました。災害・商業・教育関係でも施策を着実に実行し、福祉関係では少子高齢社会に対応するべく第2次小金井市保健福祉計画も策定されました。財政健全化の努力をし、経費削減の努力も見られます。しかし、経常収支比率は依然として100%を超えていますので早急に改善することを期待して賛成します。

反対討論 (要旨)

日本共産党 坂倉議員

第一の問題は、再開発事業を成立させるために民間に売却した、公営南側の自転車駐車場の売却収入が計上されていること、しかも、市庁舎の一部を同時に売却したことがわらず、庁舎建設基金に積み立てていないこと。第二の問題は、当初予算の段階で前年度並の予算を組むべきでありながら、一律5%削減の予算を組んだために今回、大腸がん検診や小中学校光熱水費の補正予算を計上せざるを得なくなったこと。第三の問題は、これまでJRが単独で改善してきた踏切保安設備に対して、今回、市財政調整基金に積み立てるべきでない。よつて反対する。

反対討論 (要旨)

市民の党 野見山議員

公会堂前の民間駐車場がクルトコスモス社に売却され、市は土地の整形を理由に第2自転車駐車場や旧警察署長官倉跡地の一部を売却し、売却した市庁舎から寄付で得ようとしている道路用地は都市計画決定もされていないのに事実上再開発の形状を決めてしまつてしまつたこと。武蔵小金井駅南口のまちづくりについては市議会で議論が尽くされておらず、採算の見通しと地権者の合意も得ていない。このように、このような中で市有地の売却をすべきではなかつた。その収入も職員退職金に消える危険性のある財政調整基金に積み立てるべきでない。よつて反対する。

賛成討論 (要旨)

自由民主党クラブ 伊藤議員

この予算に計上された主な経費は、市民の健康管理に必要な基本健康診査と大腸がん検診の増員分費用、二、家庭用サイクル法施設で、家電製品廃棄に一つ粗大ごみ案内、夜道での犯罪防止に街路灯の設置や修繕費、四、少子化対策に保育園入園待機児の解消のため改装や機器購入費、五、開かずの踏切の遮断時間短縮するためJRに国と共同で補助。さらに「カウントダウン」小金井2001の新生世紀館開けにふさわしい市民と行政のコミュニティイベント費用の補助金等である。市財政が厳しい中、すべて市民福祉のための努力で評価する。

討論

討論

討論

討論

討論

討論

今定例会では、議案・議員案・請願・陳情に対し、延べ21議員が討論を行いました。そのうち12件の討論(原則として原稿は各議員が執筆)を掲載します。なお、討論後の審議結果は、7頁をご覧ください。

小金井市における市役所庁舎問題についての住民投票に関する条例

JR中央線高架化事業の完成を期に特別快速が武蔵小金井駅にも停車するよう運動を起すことに関する請願書

地元業者育成に関する陳情書

反対討論 (要旨)

日本共産党 森戸議員

今回の改正は、98年6月に家電リサイクル法が制定されて、改正されるものであるが家電メーカーの製造者としての責任が曖昧で、消費者に責任を転嫁するもので、十分な法制定とはいえない。

賛成討論 (要旨)

生活者ネット 小山議員

市役所庁舎問題についての住民投票条例は、内容は市民参加のための条例となつていて、条例をつくる検討段階で十分な市民参加が行われたとは思われません。

賛成討論 (要旨)

民主党・市民会議 渡辺大議員

庁舎問題住民投票条例に賛成の討論を行う。「りす庁舎は10年を過ぎた緊急避難の仮庁舎」が約束された。市長の方針は「さらなる契約更新」であり市民への約束違反である。また、市長は、武蔵小金井駅南口再開発第一地区へ庁舎建設場所を移すと言つたが、市長選では、買収済みの蛇の目跡地からの移転を一切公約していない。この2点について住民投票を行うべきである。

反対討論 (要旨)

市民自治こがね 漢人議員

請願団体のまちづくりへの思いには共感するものもあり迷つたが、反対意見の表明こそ誠実な態度だと考えた。

賛成討論 (要旨)

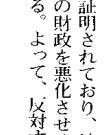
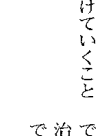
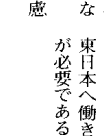
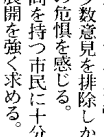
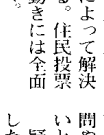
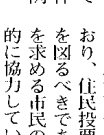
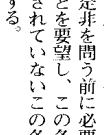
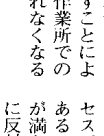
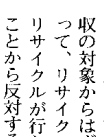
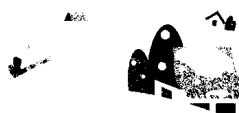
小金井市議会公明党 和田議員

小金井市の商業発展がはばまれてきた。JR中央線の立体交差化は、その転換を図るチャンスである。平成18年度に武蔵小金井駅は、平成14年度に特別快速が停車できる条件が整つことになる。

反対討論 (要旨)

市民の党 青木議員

陳情の趣旨は、小金井で計画されている二つの大きなプロジェクトに地元業者を参入させてほしい、ということである。しかし、これらのうち、東小金井駅北口区画整理事業は地元業者の合意がなく、市にその必要性も低い。また、武蔵小金井駅南口再開発事業は、採算の見通しすらついていない。いずれも財政的に大きな困難を小金井市にもたらすことは確実で、既成事実化すべきではない。



第4回定例会案件

議案・請願・陳情の審議結果

議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	○賛成 ×反対 △退席 会 派 名 (人数) ※議長は除く										議 決 結 果 (☆印は討論有)	
			日本共産党(3)	小金井市議会公明党(3)	民主党・市民会議(3)	市民進合(3)	自由民主党(2)	自由民主クラブ(2)	新市民派議員クラブ(2)	市民の党(2)	市民自治こがねい(1)	生活者ネット(1)		都市政策・行革会議(1)
平成11年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を324億953万9,907円とするもの	×	○	△1 ×2	○	○	○	○	×	×	○	○	☆ 認定
平成11年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を56億5,347万5,823円とするもの	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成11年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を23億2,979万6,258円とするもの	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成11年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を16億9,182万2,625円とするもの	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
平成11年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決	歳出決算総額を75億4,011万2,249円とするもの	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
「第1次市民人委員会勧告(市民人勧)」実現を求める陳情書	総	通勤手当支給の合理化、特殊勤務手当の見直し、期末手当への職務加算の無期凍結及び給与改定を見送ることを求めるもの	×	×	○	×	×	×	×	○	×	△	△	☆ 不採択
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	即決	平成12年10月12日より欠員となっている教育委員会委員の後任に口理千鶴了氏を任命するもの	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	同意
JR中央線高架化事業の完成を期に特別快速が武蔵小金井駅にも停車するよう運動を起こすことに関する請願書	総	中央線高架化の完成を期に、新たに武蔵小金井駅、吉祥寺駅などに停車する特別快速を設定し運行することを求める運動を展開し、関係機関に働きかけることを求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	☆ 採択
「激増する農畜産物の緊急輸入制度(セーフガード)の発動を求める」意見書採択を要請する請願書	総	国に対し、緊急輸入制限(セーフガード)の発動及び国内食糧自給率を高めることを求める意見書を提出することを求めるもの	○	△	○	○1 △2	△	△	○	○	○	○	○	採択
地元業者育成に関する陳情書	総	東小金井駅北口土地区画整理事業、武蔵小金井駅南口市街地再開発事業、中央線連続立体交差事業に地元業者が参加できるよう働きかけることを求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	☆ 採択
武蔵小金井駅南口の坂下地域に自転車置場の設置を求める陳情書	建	駅から近い坂下地域に自転車置場の設置を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
平成12年度東京都小金井市一般会計補正予算(第5回)	予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億3,006万3,000円を追加し予算総額を317億1,832万5,000円とするもの	×	○	△1 ×2	○	○	○	×	×	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	ごみ特	動物死体処理手数料の改正及び特定家庭用機器再商品化法の施行に伴い、市が回収する粗大ごみの取集品目の削減を行うもの	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	即決	老人保健法の一部改正により条文の整備を行うもの	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市における市役所庁舎問題についての住民投票に関する条例(議員提案案件)	即決	市役所庁舎の建設等をめぐる諸問題について住民投票を行うもの	△	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	☆ 否決
難病患者等居宅生活支援事業に関する陳情書	厚	難病患者等居宅支援事業が早期に実施されるよう関係機関への働きかけを求めるもの												
平成12年12月及び平成13年3月に特別職の職員に支給する期末手当に関する条例	即決	年間4.75月分の支給額となるよう、平成12年12月及び平成13年3月に特別職に支給する期末手当をそれぞれ2.35月及び0.35月とし、なおいずれも市法は10%、助役及び収入役は5%減額して支給するもの												
平成12年12月及び平成13年3月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例	即決	年間4.75月分の支給額となるよう、平成12年12月及び平成13年3月に支給する期末手当をそれぞれ2.35月及び0.35月とし、なお、いずれも5%減額するもの												
平成12年12月及び平成13年3月に小金井市職員に支給する期末手当及び勤続手当に関する条例	即決	年間4.75月分の支給額となるよう、平成12年12月に支給する期末手当は1.75月分、勤続手当は、0.6月分、平成13年3月に支給する期末手当を0.35月にするもの												
平成12年12月及び平成13年3月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例(議員提案案件)	即決	年間4.75月分の支給額となるよう、平成12年12月及び平成13年3月に支給する期末手当をそれぞれ2.35月及び0.35月とするもの												
精神障害者共同作業所に対する小金井市独自の補助を求める陳情書	厚	市内の精神障害者共同作業所に対して、運営の維持、存続のため市独自の運営費等の補助を求めるもの												
小金井市奨学資金支給条例の一部を改正する条例	厚	奨学資金運営委員会の委員構成から市議会議員をなくし市民枠を拡大するもの												
小金井市誌編さん委員会条例の一部を改正する条例	厚	市誌編さん委員会の委員構成から市議会議員をなくし市民枠を拡大するもの												
小金井市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例	厚	中央省庁等改革のための国の行政組織関係法律の整備等に関する法律が公布されたことに伴い、用語の整備等を行うもの												
昭和病院組合規約の一部を改正する規約	厚	平成13年1月に川無市及び保谷市が合併して西東京市となるため、本組合規約における加入組織団体及び議員数を改めるもの												
小金井市体育館条例の一部を改正する条例	厚	条文中の引用条項の訂正を行うもの												
小金井市総合体育館プールの施設充実に関する請願書	厚	市総合体育館プールに障害者用の更衣室の設置を求めるもの												
保育室運営費助成事業についての陳情書	厚	保育室の3歳以上児への補助継続及び保育室に対する補助充実を求めるもの												
保育室への安定的補助制度の充実を求める陳情書	厚	保育室運営の安定化と保護者負担軽減のための市の適正負担、及び単独補助体系の充実等を求めるもの												

※表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。

総：総務委員会
厚：厚生文教委員会
建：建設委員会
予：予算特別委員会
決：決算特別委員会

ごみ特：ごみ問題調査特別委員会
即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したもの
可決：市長から提出された議案に対して賛成されたもの(否決は逆)
認定：市長から提出された決算を認定するもの
採択：可決と同趣旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)
趣旨採択：願意は妥当であるが、実現性の面で確信がもてないもの
同意：市長から提案された議案に対して同意されたもの

可決・採択(全員賛成)

*続きは8頁

(議案・請願・陳情の審議結果〔可決・採択(全員賛成)〕 *7頁続き)

Table with 3 columns: Item description, Decision, and Remarks. Includes items like '東京の保育水準を守り、充実を求める意見書の提出に関する陳情書' and '保育所「最低基準」の改善を求める意見書の提出に関する陳情書'.

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願、陳情を市長等が願意に沿って執行、処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

11請願第5号 小金井おもちゃライブラリー&こども相談室の施設充実に関する請願書... 12陳情第6号 リース庁舎の早期解消等を求める陳情書...

提供することは、現状では難しい状況である。市独自による家賃の上乗せ助成については、個々の団体の状況はあるが、他の福祉団体との公平性の観点もあり今後の課題と考えている。

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

Table listing committee schedules and cases for review. Committees include: 厚生文教委員会, 中央線・駅周辺整備調査特別委員会, 建設委員会, ごみ問題調査特別委員会, 行財政の改革を推進する特別委員会, 基本構想審査特別委員会, 議会運営委員会.



次の市議会定例会は、2月5日(月)より開会予定です。

編集後記

市議会選挙が間近に迫る中、編集した議会報をお届けします。四年前は投票率が50%を切りました。この議会報で市議会をより身近なものと感じていただければと願っています。

戦争の世紀から希望の21世紀。平和と人道の世紀の開幕だ。小金井も新しい街づくり...